



## JR 東日本本体・グループ会社の仲間と共に

# “グリーンジョブ研修フクシマ”

**開催!**



JR メカトロサービス労働組合は、加盟単組初の主催となる「グリーンジョブ研修フクシマ」を5月9日(土)に開催しました。

研修では、東日本大震災・福島第一原発事故から15年が経過した福島県浜通り地域の震災遺構や伝承館、復興事業を進める施設等を巡り「地域の復興はどうあるべきか」を考えました。



また、地域に根ざした復興を富岡町で展開している「とみおかワイナリー」も訪れて、JTSUとの繋がりやこれまでのボランティア活動などの報告を聞き、社会の課題を一緒になって解決していくことの重要性を感じる事が出来ました。

今回は組合員をはじめ、JR東日本運輸サービス(JETS)や、JR東日本本体の施設職場で働く組合員にも参加していただき、JTSU 組合員同士の“仲間の繋がり”を深めることも出来た意義深い研修でした。

写真上：まもなくオープン1周年を迎える「とみおかワイナリー」とJTSUとの繋がりについて説明を受けました

写真下：レストランで提供する野菜も自家栽培していて「地産地消」へのこだわりが伺えました



写真左上：富岡町東日本大震災慰霊之碑前にて  
写真左下：富岡港から福島第二原発を望む  
写真右上：復興事業の拠点「棚塩工業団地」から太陽光発電と水素製造拠点を見学

JR メカトロサービス労組は、仲間の“絆”を更に深めて活動を展開します!